

特別展「世界遺産 縄文」宮城展を来夏開催!!

宮城で縄文旋風を巻き起こす!

「世界遺産 縄文」宮城展実行委員会(tbc東北放送、河北新報社、東北歴史博物館)は2025年夏、特別展「世界遺産 縄文」宮城展を開催します。2021年に「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産に登録され、狩猟・漁労・採集を基盤とした世界的にも稀な定住社会と豊かな精神文化が改めて注目されています。

本展覧会では、世界遺産に登録された遺跡群の出土品や、東北の縄文文化圏の象徴である「遮光器土偶」、さらに「国宝土偶」などの展示を通して、世界に認められた縄文文化と一万年以上続いた持続可能な社会とはどのようなものであったのか、北海道・東北地方の「北の縄文人」の暮らしから考えます。



遮光器土偶(東京国立博物館 Image: TNM Image Archives)、遮光器土偶(東北大学大学院文学研究科)、板状土偶(北秋田市)、
彩文漆垂浅鉢形土器(青森県立郷土館蔵、風説堂コレクション)、底型製法(青森県埋蔵文化財調査センター) 出典: JOMON ARCHIVES、
装飾実起をもつ台付浅鉢形土器(鹿角市教育委員会) 出典: JOMON ARCHIVES ※遮光器土偶のメガネの中の風景は御所野遺跡

特別展「世界遺産 繩文」宮城展

(1) 会 期 2025年7月12日(土)~9月15日(月・祝) 開館日数58日間

(2) 会 場 東北歴史博物館（宮城県多賀城市高崎1丁目22-1）

(3) 主 催 「世界遺産 繩文」宮城展実行委員会

(tbc 東北放送、河北新報社、東北歴史博物館)

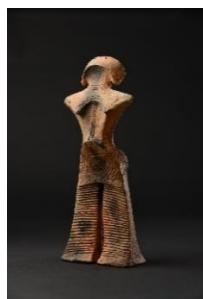
(4) 監 修 岡村道雄（奥松島縄文村歴史資料館 名誉館長）

(5) 企画制作 tbc 東北放送、東北歴史博物館

(6) 展示概要 展示件数266件：うち国宝2件、重要文化財68件を予定

※本展覧会は、宮城展の後、2025年秋から京都展、2026年1月から群馬展と巡回致します。

<主な出展物>



重要文化財

遮光器土偶

東京国立博物館

国宝

縄文の女神

山形県立博物館

動物形土製品

市立函館博物館

板状土偶

北秋田市

彩文漆塗浅鉢形土器

青森県立郷土館

風韻堂コレクション

Image:TNMImage Archives

お問い合わせ

東北放送株式会社 TEL 022-229-1111(代)

総務局総務部 上原正行

事業局事業部 若生雄大